



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第70回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第70回全国研究発表大会が2023年5月20日(土)、21日(日)に開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日：2023年5月20日(土)、21日(日)

主催校：東海大学 品川キャンパス(4月より高輪キャンパスから名称変更)

〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23

交通アクセス <https://www.u-tokai.ac.jp/about/campus/campus-takanawa/>

連絡先：大会実行委員長 東海大学 成川忠之 E-mail: tadayuki@narukawa.net

主催：日本経営システム学会

統一論題：「Eコマースと経営システム」

基調講演：「日本におけるニューリテールの幕開け」 株式会社エニキヤリ 代表取締役 小寄 秀信 氏

参加費：会員 5,000 円、学生会員 3,000 円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000 円、非会員学生 4,000 円(当日支払は各 1,000 円高)

※参加人数の事前把握と受付混雑緩和のため、事前の参加申込へのご協力をお願いいたします。

昼食：最寄りのコンビニエンスストア、飲食店などご利用ください。

宿泊：会場周辺にはホテルが多数ございますので、各自でご手配下さい。

原稿締切：pdf および word 入稿または郵送にて、4月28日(金)まで(厳守)、学会事務局宛または第70回大会発表原稿入稿フォームからご投稿ください。

参加申込：本 JAMS NEWS に同封の振込用紙または HP の振込方法を参考に5月12日(金)までに上記金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は、振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

■大会会場へのアクセス

- ・JR 山手線・京浜東北線 高輪ゲートウェイ駅より徒歩 12 分
- ・JR・京浜急行 品川駅下車、高輪口より徒歩 18 分(改札より右方向田町方面、高輪 2 丁目交差点左折)
- ・JR・京浜急行 品川駅下車、高輪口より都バス 目黒駅行に乗り 高輪警察署前下車、徒歩約 3 分
- ・東京メトロ南北線 白金高輪駅下車、出口 1 から左に進み、徒歩約 8 分
- ・都営地下鉄浅草線 泉岳寺駅下車、A2 出口より徒歩約 10 分
- ・都営地下鉄三田線 白金高輪駅下車、出口 1 から左に進み、徒歩約 8 分

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい。

- ・学生セッションの発表は、正会員との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず 2 頁とします。

■会場設備について

全ての発表会場に PC(Windows, MS-Office)とプロジェクタが設置されています。原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、教室ごとに接続ケーブル(VGA、HDMD)が異なり、変換アダプタの数にも限りがありますので、極力備え付けの PC をお使いいただきますよう、よろしくお願いいたします。

■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuuhappyou.pdf>) に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

2022 年度第 4 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2023 年 3 月 29 日 (水) 15 時 00 分～17 時 00 分
- II. 開催場所：東海大学 高輪キャンパス
- III. 出席者：椎原正次、上原衛、金子勝一、毛利進太郎、川中孝章、田畑智章、長野寛之、柗紫乃、三森八重子、柳田義継、佐藤修、東海詩帆、永松陽明、西口宏美、水上佑治、山下洋史、松丸正延 記録者：東海詩帆 (敬称略)
- IV. 審議事項
 1. 2022 年度第 3 回議事録の確認(柳田)：特に異議なく承認された。
 2. 会員の入退会について(柳田)：了承された。椎原会長より最近ネットでの入会希望者が多くなっているため、入会申し込みサイトのフォームの改善について提案があった。具体的には、名前、生年月日、現住所、勤務先、勤務先住所は必須とし、所属機関と推薦者がいない場合はなしと明記するという案である。山下理事より氏名はフルネームで記入すべきとの意見があった。審議の結果、フォームの改善を図ることが承認された。
 3. 第 70 回全国研究発表大会の準備状況について(田畑)：第 70 回全国研究発表大会の準備状況について説明があった。現段階で発表予定は 45 件である。大会の基調講演について説明がなされ、参加を促された。懇親会は開催しない予定である。近日中に発表予定者全員にオンラインでの発表を希望する確認しオンライン会場を設置する予定である。山下理事より発表予定なしでオンラインのみで参加を希望する方も参加費を徴収するべきであるが、事務処理が大変なので事務局と調整をした方が良いとの提案があった。なお、参加費を支払った方には予稿集をお送りする。椎原会長が今後も遠隔を取り入れるかどうかは、実行委員会のご判断を尊重したいと発言した。
 4. 第 71 回全国研究発表大会について(永松)：第 71 回全国研究発表大会の実行委員長は石田常任理事、開催日は 11 月 18 日 (土)・19 日 (日)、開催場所は東北大学青葉山キャンパス、開催方法は対面のみ、懇親会ありで予定しているとの説明があり承認された。なお、第 72 回全国研究発表大会については、現在、麗澤大学で実施される予定であるとご報告があった。
 5. 2022 年「学会賞」「論文奨励賞」について(川中)：学会賞・論文奨励賞選考ワーキンググループにおいて厳正な選考を行った結果、慶應義塾大学の小林延至氏、中田美紀子氏、白坂成功氏の論文が学会賞に推薦され、張思穎氏が論文奨励賞に推薦されたと説明があった。審議の上、承認された。
 6. 役員選出規程の改正について(柳田、椎原)：柳田常任理事により役員選出規程の改訂案が提案された。椎原会長より現行の規程では、投票の有効、無効は、役員選出委員会が決定すると明記されているのに対し、推薦書の有効、無効、および候補者の確定については明記されていない。そこで、役員選出委員会にその権限があることを明記しておきたいとの説明があった。2024 年度の総会で改正を諮ることが了承された。
 7. 理事会の審議方法について(椎原)：前回の理事会にて、理事会を遠隔で開催することも了解を受けたことに基づいて関連規程を見直したとの説明があった。具体的には、資料 I-7 の通り電子メールの利用に関する細則を理事会審議細則に名称変更し、Web 会議システムを使って理事会を開催できるような改定案である。田畑常任理事よりシステムの問題によりという記述に対して質問があったが、天変地異などで継続不可能な場合も含まれると考えているとの回答があった。審議の上、承認された。
 8. 基本財産への繰り入れについて(田畑)：2021 年度末の繰越金が約 1300 万円になっていて理事会およ

び財務委員会で有効な使途を検討してきたと説明があった。その一つである基本財産に組み入れが 2021 年第 5 回理事会にて承認が得られている。そこで本理事会で基本財産への組み入れ額を決定し 2022 年度内に執行したい旨の提案があった。具体的には、基本財産 1000 万円になるように調整するために、約 700 万円を基本財産に組み入れる提案がなされた。審議の結果、承認された。基本財産の預け方法についてはペイオフに考慮して決定することし、会長と財務委員長に一任された。

V. 報告事項

1. 第 22 期役員選挙結果について(柳田)：15 人の常任理事が選出され、その後の会長選挙で椎原会長が再任されることになった旨の報告があり了承された。
2. 第 22 期役員を選任状況について(椎原)：第 22 期学会役員選出状況についてのご説明がされた。会長指名の常任理事として大阪工業大学の江口氏、東京富士大学の深澤理事が選出された。各種委員会の委員長、監事などが選任され役員が順調に決まっていることが報告された。
3. 総会議案書の作成依頼(柳田)：今年度の活動経過および来期の具体的推進に関する報告書をご提出頂くよう依頼があった。
4. 総会及び評議員会の開催通知(柳田)：総会の議題について報告があり了承された。総会・評議員会の開催日時、開催場所が決定し次第、発送するとご報告があった。田畑常任理事により講演者のご希望があり、開始時間を早くしたいとの要望があり調整することになった。
5. 第 69 回全国研究発表大会収支報告(永松)：第 69 回全国研究発表大会の開催報告および収支報告がなされ了承された。
6. 他学会への協賛について(柳田)：他学会への協賛について報告がなされた。
7. 学生研究発表優秀賞について(川中)：6 件の学生研究発表優秀賞の承認について報告がなされた。
8. 次回の理事会について(椎原)：次回の理事会は 4 月末頃以降で調整し遠隔で開催の予定であると報告された。また新任の常任理事の先生にオブザーバーして参加頂きたいとの要望がなされ了承された。

2023 年度 中部支部総会・講演会のお知らせ

中部支部長 終 紫乃
中部支部事務局 福澤 和久

本年も中部支部総会、および講演会を開催いたします。今回は【対面および Zoom のハイブリッド開催】とさせていただきます。ご多忙の折とは存じますが、ふるってご参加を賜りたく存じます。

記

日時：2023 年 6 月 21 日 (水) 18:00-19:30

場所：愛知工業大学 自由ヶ丘キャンパス 本館 201 教室 および Zoom ※ハイブリッド開催

スケジュール：

18:00-18:05 事務局案内・開会の挨拶

18:05-19:05 特別講演

「最近の日本の社内起業(Internal Corporate Venture)の状況について

ー215 社のアンケート結果からー」

愛知淑徳大学 脇田邦裕先生、上原 衛先生

19:05-19:10 質疑応答

19:10-19:30 中部支部総会・閉会の挨拶

対面でご参加の場合：準備の関係がありますので事前に下記メールアドレスまでお申込みください。

参加申込先メール：k-fukuzawa@aitech.ac.jp 中部支部 事務局 福澤和久 (愛知工業大学)

Zoom 情報：お時間になりましたら、下記よりご入室ください

トピック：日本経営システム学会 中部支部総会

時間：2023 年 6 月 21 日 06:00 PM 大阪、札幌、東京

<https://us06web.zoom.us/j/85789002103?pwd=WW04RHN0cWNyeHI0ZmQ5QVZ2MllnUT09>

ミーティング ID: 857 8900 2103

パスコード: 679991

中部支部総会・講演会 Web ページ：<http://www.jams-web.jp/information/centralarea2023.html>

第70回 日本経営システム学会 全国研究発表大会 プログラム
 (開催日:令和5年5月20日(土)・21日(日) 会場:東海大学品川キャンパス)
 統一議題:「Eコマースと経営システム」

【5月20日(土)】 受付会場:4号館2階4203教室

| 時 間 | 講 題 | 時 間 | 時 間 | 時 間 | | |
|---|---|-------------------------------------|--|--|--|--|
| 10:30~11:00 | 評議員会(4号館2階4205教室) | 15:30~15:50 | 15:50~16:10 | 16:30~16:45 | | |
| 11:15~12:15 | 理事会(4号館2階4206教室) | 16:45~17:05 | 17:05~17:25 | 17:25~17:45 | | |
| 時 間 | 4号館2階4202教室 | 時 間 | 4号館2階4202教室 | 時 間 | | |
| 12:45~12:50 | 実行委員長挨拶 東海大学 成川 忠之 委員長挨拶 大阪工業大学 根原 正次 | 13:00~13:15 | 13:15~13:30 | 13:30~13:45 | | |
| 12:50~14:00 | 役員総会(表彰式) | 14:00~15:00 | 15:00~15:30 | 15:30~15:45 | | |
| 14:00~15:00 | 基調講演:「日本におけるニューリテール」の幕開け 株式会社エニキヤリ 代表取締役 小暮 秀信 氏 司会:東海大学 田畑 智章 | 15:00~15:30 | 15:30~15:45 | 15:45~16:00 | | |
| 15:00~15:30 | 休 題 | 15:30~15:45 | 15:45~16:00 | 16:00~16:30 | | |
| 16:30~16:45 | 16:45~17:15 | 17:15~17:45 | | | | |
| A会場 (一般:4号館2階4201教室) B会場 (一般:4号館2階4204教室) C会場 (一般:4号館2階4205教室) D会場 (一般:4号館2階4206教室) E会場 (学生:4号館3階4305教室) F会場 (学生:4号館3階4306教室) | 米田会員の研究開発・設備投資と取 益の検証分析 * 京都先端科学大学 鈴木 貴之 京都経済短期大学 今橋 裕 法政大学 玄場 公規 | * 国土院大学 税所 哲郎 | * 新潟国際情報大学 佐々木 桐子 東北大学 永松 陽明 | 深層学習の中間層出力に着目した学 習用ニュータレットの真改善と経済性評 価 - 太陽光発電7年シミュレーション推計にお ける学習ニュータレット数の検証 - * 福島大学 夏 聖人 福島大学 会田 剛 ファーストヘルステック 来子 大智 福島大学 樋口 良之 | 労働ストレスを要因としたフットウェ ア業におけるストレスマネジメントと上司 要因に関する研究 - 継続的意識向上 者、メンタルヘルス不調者の抑止 - * 早稲田大学 康永 直樹 早稲田大学 三原 康司 システム設計理論による職場ストレ ス防止策に関する研究 - ソフトウェ ア業における継続的、メンタルヘル ス不調への対応 - * 早稲田大学 康永 直樹 早稲田大学 三原 康司 コンビニエンスストア従業員のストレ ス要因と性格特性の関係における地 域性に関する一考察 * 日本大学 藤田 直之 東北大学 清田 雄基 日本大学 水上 祐治 | 太陽光発電7年シミュレーション推計と産業構 造の関係 * 福島大学 前田 清真 福島大学 國分 一典 福島大学 樋口 良之 学習ニュータレットが不足するケースでの深 層学習の限定的利活用と経済性評価 * 福島大学 野村 拓巳 福島大学 会田 剛 ファーストヘルステック 来子 大智 ファーストヘルステック 熊田 新次 福島大学 樋口 良之 |
| 16:00~16:30 | ファミリー企業の買収取引におけるイ ンプリシットな買収プレミアムの推計 * 愛知産業大学 丸山 宏 | * 立命館大学 鶴 甜 建築社会システム研究 会 阪 秀三 | オープンデータを活用した人流予測 モデル構築の検討 * 千葉商科大学 櫻井 友樹 横浜市立大学 柴田 典子 東北大学 永松 陽明 | 地方自治体におけるガバナンスクラ ウド導入の先行事業に関する一考 察 * 千葉商科大学 仲野 友樹 東北大学 永松 陽明 | オンライショップにおける商品レ ビューを利用したポジショニングマッ プ作成 * 東海大学 福井 悠斗 東海大学 田畑 智章 消費者の来店店舗EC店舗の選択要 因 * 東海大学 江澤 美花 東海大学 田畑 智章 * 東海大学 赤石 裕子 東海大学 田畑 智章 | |
| 16:30~16:45 | 行動意図に影響を及ぼす主観性の 高い評価指標の有用性 * 早稲田大学 義邦 亮 ITTD 安松 英祐 ITTD 横山 英祐 * 早稲田大学 枝川 義邦 高橋 高橋 舞 | * 立命館大学 鶴 甜 建築社会システム研究 会 阪 秀三 | 東南アジア各国の建築生産活動の 比較分析 | 地方自治体におけるガバナンスクラ ウド導入の先行事業に関する一考 察 * 千葉商科大学 仲野 友樹 東北大学 永松 陽明 | オンライショップにおける商品レ ビューを利用したポジショニングマッ プ作成 * 東海大学 福井 悠斗 東海大学 田畑 智章 消費者の来店店舗EC店舗の選択要 因 * 東海大学 江澤 美花 東海大学 田畑 智章 * 東海大学 赤石 裕子 東海大学 田畑 智章 | |
| 16:45~17:15 | ILMと特許情報を用いたコア技術職 際を推進するための手法の提案 * 愛知工業大学 榎澤 和久 愛知工業大学 後藤 時政 | * 立命館大学 鶴 甜 建築社会システム研究 会 阪 秀三 | 東南アジア各国の建築生産活動の 比較分析 | 地方自治体におけるガバナンスクラ ウド導入の先行事業に関する一考 察 * 千葉商科大学 仲野 友樹 東北大学 永松 陽明 | オンライショップにおける商品レ ビューを利用したポジショニングマッ プ作成 * 東海大学 福井 悠斗 東海大学 田畑 智章 消費者の来店店舗EC店舗の選択要 因 * 東海大学 江澤 美花 東海大学 田畑 智章 * 東海大学 赤石 裕子 東海大学 田畑 智章 | |
| 17:15~17:45 | OSV活動と人的資産の関係分析 - 仮 業員教育に着目して - * 東京富士大学 高田 真也 早稲田大学 岩本 大輝 早稲田大学 大野 高裕 早稲田大学 枝川 義邦 | * 立命館大学 鶴 甜 建築社会システム研究 会 阪 秀三 | 東南アジア各国の建築生産活動の 比較分析 | 地方自治体におけるガバナンスクラ ウド導入の先行事業に関する一考 察 * 千葉商科大学 仲野 友樹 東北大学 永松 陽明 | オンライショップにおける商品レ ビューを利用したポジショニングマッ プ作成 * 東海大学 福井 悠斗 東海大学 田畑 智章 消費者の来店店舗EC店舗の選択要 因 * 東海大学 江澤 美花 東海大学 田畑 智章 * 東海大学 赤石 裕子 東海大学 田畑 智章 | |

【5月21日(日) 受付開始 9:30～(受付会場:4号館2階4203教室)

| 時間 | A会場 (一般:4号館2階4201教室) 【ニューノーマル研究部会】 An Impact of WTO IPR Waiver - Database Analysis on Covid-19 Diagnostic Technologies *大阪大学 三森 八重子 | B会場 (一般:4号館2階4204教室) 【経営品質科学研究部会】 組織におけるメンバーの適温化行動に関する研究 *上智大学 権 善書 明治大学 山下 洋史 | C会場 (一般:4号館2階4205教室) 初期価値提案の明確性上と教育DXの発展段階に対応した課題の解明に向けた比較実証分析 チャーター・フォー・マンスに与える影響についてー知識の高低別分析ー *愛知淑徳大学 藤田 邦裕 愛知淑徳大学 上原 衛 | D会場 (一般:4号館2階4206教室) 企業買収による技術獲得の研究 *東北学院大学 藤 祐同 東北大学 永松 陽明 | E会場 (学生:4号館3階4305教室) 日本のDX&AIにおける専攻企業と被買収企業の業種間組合せに着目した業種変化に関する一考察 *日本大学 綿屋 潤 日本大学 水上 祐治 *東洋大学 李 宣澤 東洋大学 中野 雅史 | F会場 (学生:4号館3階4306教室) A Study on Risk and Governance of Generative Conversational AI(ChatGPT) Trends of business model studies for developing countries *東京都市大学 岡田 公治 Chaudhary Pabitra |
|-------------|--|---|--|--|--|--|
| 10:00～10:30 | | | | | | |
| 10:30～11:00 | 【ニューノーマル研究部会】 ものづくり企業の変革に向けた実践を導いたDX要素アプローチ *株式会社クニエ 小川 敬造 | 【経営品質科学研究部会】 セミナーの関与度別に見るセミナー内の社外関係資本が知識活動における心理的資本に及ぼす影響ーEゴ・レジリエンスの媒介効果ー *横浜商科大学 東海 詩响 | ICVの意思決定プロセスに関わる、初期価値提案の明確性と形式知・暗黙知・実践知の関係性 *愛知淑徳大学 藤田 邦裕 愛知淑徳大学 上原 衛 | | 個人投資家の心的傾向を考慮した投資行動モデルー認知的方格理論に基く心的傾向マッピングー *青山学院大学 小林 龍/助 *青山学院大学 蔵本 薫 青山学院大学 熊谷 敏 | |
| 11:00～11:15 | 休 憩 | 休 憩 | 休 憩 | 休 憩 | 休 憩 | |
| 11:15～11:45 | 【ニューノーマル研究部会】 ハンズオンセッションにおけるコロナパンデミック対応に必要な医療製品の調達と知的財産の保護 *日本大学 加藤 晴子 大阪大学 三森 八重子 東京国際工科専門職大学 上條 浩一 日本大学 加藤 浩 | 【経営品質科学研究部会】 段階的企業変革メッセージの定量化モデルー工務店経営の事例からー *産業能率大学 高坂 一郎 明治大学 山下 洋史 | 知的財産を考慮したWebサイト設計の考察 *大阪工業大学 藤田 弘典 大阪工業大学 能勢 聖一 | Artificial Intelligence and the Future of Certified Public Accountants' Work From a 2022 Survey by Big 4 in Japan *東洋大学 中野 雅史 | デジタルトランスフォーメーション(DX)は水平連携と垂直連携のどちらに大きな影響を与えるか *東北大学 森川 勇治 | |
| 11:45～12:15 | 【ニューノーマル研究部会】 医薬品のライフサイクリスマネジメントに関する一考察 *日本大学 加藤 浩 | 【経営品質科学研究部会】 大都市近郊型河川の水质と「日常的な非日常性」の提供機能ー印刷沼・手賀沼・牛久沼・油ヶ沼の事例研究ー *明治大学 山下 洋史 | AHPを用いた空間機製造企業におけるオーブン/ペーパージョンの隔隔手段の提案 *立命館大学 藤本 慎一郎 立命館大学 澤口 学 | 「システム監査基準」及び「システム管理基準」の改訂の意義と今後のシステム監査における課題 *法政大学 石島 隆 | セレクトリテイーエーエンターテインメントがブランド選考度と与える影響の実証研究 *早稲田大学 山本 真衣子 早稲田大学 大野 高裕 盛岡大学 藤田 修一 立命館大学 古田 克利 立命館大学 田中 新明 立命館大学 エンターテインメントがブランド選考度と与える影響の実証研究 *東北大学 小蒔子川 智弘 東北大学 永松 陽明 自治体におけるふるさと納税データの活用実態 *西南大学 幾谷 菜桜 *西南大学 久保 貞也 | |
| 12:15～13:30 | 休 憩 | 休 憩 | 休 憩 | 休 憩 | 休 憩 | |

【5月21日(日) 午後 13:30～(要付会場:4号館2階4203教室)

| 時間 | A会場 (一般:4号館2階4201教室) 新社会人と企業の人事採用担当者 が評価するキャリア能力観 | B会場 (一般:4号館2階4204教室) 中小ファミリー企業の事業承継の成 功要因に関する事例分析 | C会場 (一般:4号館2階4205教室) 番読者の割合決定問題 | D会場 (一般:4号館2階4206教室) デジタルサイネージ広告における注 意度の測定 | 時間 | E会場 (一般:4号館3階4305教室) Fuzzy集合と hesitant Fuzzy集合に 対する Knowledge Measureによる MADMを適用した投資銘柄選考比 率の決定 | F会場 (一般:4号館3階4306教室) コロナ禍のテレワークの現状と課題 |
|-------------|--|---|--|--|-------------|--|--|
| 13:30～14:00 | * 昭和女子大学 齊藤 絵理子 | * 國學院大学 手塚 貞治 | * 東京都立産業技術大学院大学 丸山 博之 | * 摂南大学 久保 卓也 摂南大学 藤谷 美波 | 13:30～14:00 | * 愛知淑徳大学 上原 衛 愛知淑徳大学 藤田 邦裕 | * 関西大学 古賀 広志 |
| 14:00～14:30 | Hard and soft initiatives in cross- functional operations process * 創価大学 河口 真一郎 モンゴル国立大学 BATDELGER Nyamkhuu MSCインターナショナル 河口 亮雅 | 婿承継の成功要因に関する事例分 析 * 國學院大学 手塚 貞治 | 非負値行列因子分解を用いた組織 研究特性の推定法に関する一考察 * 日本大学 水上 祐治 中央大学 中野 純司 | 商品間の補完性と代替性を考慮した 備荷設定モデル * 青山学院大学 藤本 薫 青山学院大学 上村 祐人 青山学院大学院 熊谷 敏 | 14:00～14:30 | パタフライのカスタムドローパーにおけ るホケットに関する研究 * 明治大学 宇田川 博文 明治大学 山下 洋史 | |

第 22 期被選出常任理事選挙ならびに会長選挙の結果報告

役員選出委員会 委員長 柳田 義継

会員の皆様には被選出常任理事選挙にご協力いただき、誠にありがとうございました。日本経営システム学会・被選出常任理事選挙の開票作業を 2023 年 2 月 6 日（月）に実施した結果、下記の 15 名が第 22 期の被選出常任理事に選出されました。

被選出常任理事当選者（敬称略、選挙届出順）

| | | |
|---------------|----------------------|--------------|
| 三森八重子（大阪大学） | 水上 祐治（日本大学） | 石田 修一（東北大学） |
| 椎原 正次（大阪工業大学） | 永松 陽明（東北大学） | 柗 紫乃（愛知工業大学） |
| 柴田 淳子（神戸学院大学） | 鄭 年皓（福知山公立大学） | 村山 誠（島根県立大学） |
| 川中 孝章（東京大学） | 後藤 智（立命館大学） | 田畑 智章（東海大学） |
| 今井 正文（豊橋創造大学） | 板倉 宏昭（東京都立産業技術大学院大学） | 西口 宏美（東海大学） |

その後、上記の被選出常任理事の方々により郵送投票による会長選挙を実施し、2023 年 2 月 27 日、日本経営システム学会事務局において、会長選挙投票の開票を実施した結果、椎原正次先生が第 22 期の会長に選出されました。

以上の通り被選出常任理事選挙ならびに会長選挙の結果を報告させていただきます。

ヒューマンリソース（HR）研究部会のお知らせ

ヒューマンリソース（HR）研究部会 2023 年度第 1 回研究部会（第 144 回）を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2023 年 5 月 13 日（土） 15:00-17:00

開催場所：ZOOM によるオンライン会議形式

発表予定者：調整中

連絡先（幹事）：金子勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ：<http://www.jams-web.jp/information/secthr2023.html>

経営モデル研究部会のお知らせ

経営モデル研究部会 2023 年度第 1 回研究部会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2023 年 6 月 10 日（土） 15:00-17:00

開催場所：ZOOM によるオンライン会議形式

発表予定者：調整中

連絡先：田畑 智章（東海大学） TEL.03-3441-1171（代表）/E-Mail:tabata@tokai-u.jp

〃：金子 勝一（山梨学院大学） TEL.055-224-1337/E-Mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ <http://www.jams-web.jp/information/sectmm2023.html>

1. 正会員入会希望者

| 氏名 | 所属 |
|--------|------------|
| 河口 真一郎 | 創価大学 |
| 倉浪 孝明 | 武田薬品工業株式会社 |
| 井村 直人 | 東京大学 |
| 井上 美和夏 | 立命館大学 |
| 魏 雨萌 | 立命館大学 |
| 湧田 雄基 | 北海道大学 |
| 康永 直樹 | 早稲田大学 |
| 木幡 容子 | 電通サイエンスジャム |
| 黒須 誠治 | 早稲田大学 |
| 畠中 優樹 | 早稲田大学 |

| 氏名 | 所属 |
|--------|--------------|
| 赤塚アロンソ | 早稲田大学 |
| 野中 尋史 | 愛知工業大学 |
| 黄 茜 | 法政大学 IM センター |
| 岸 和功 | 大阪大学大学院 |
| 横田 修一 | パナソニック |
| 李 瑞雪 | 法政大学 |
| 岩本 大輝 | 早稲田大学 |
| 加藤 浩介 | 大阪大学共創機構 |
| 西山 聖久 | タシケント工科大学 |
| 品川 啓介 | 福岡女子大学 |

2. 学生会員から正会員へ種別変更

| 氏名 | 所属 |
|--------|-------|
| 中新田 渉里 | 明治大学 |
| 山本 真依子 | 早稲田大学 |

| 氏名 | 所属 |
|-------|----------|
| 鈴木 貴之 | 京都先端科学大学 |
| 会田 剛 | 東北大学大学院 |

3. 正会員から学生会員へ種別変更

| 氏名 | 所属 |
|-------|---------|
| 田中 邦典 | 東北大学大学院 |

| 氏名 | 所属 |
|------|---------|
| 岸 和功 | 大阪大学大学院 |

4. 正会員から特別会員へ種別変更

| 氏名 | 所属 |
|--------|----------|
| 黒須 誠治早 | 稲田大学名誉教授 |

5. 学生会員入会希望者

| 氏名 | 所属 |
|--------|-------------|
| 根本 康子 | 立命館大学大学院 |
| 永田 雅文 | 都立産業技術大学院大学 |
| 倉田 かりん | 立命館大学大学院 |
| 藤田 直之 | 日本大学大学院 |
| 綿引 康介 | 山口大学大学院 |
| 呉 東鍵 | 立命館大学 |
| 高橋 慶行 | 福島大学大学院 |
| 幾谷 茉桜 | 摂南大学 |
| 石川 大地 | 東海大学 |
| 郡司 達也 | 東海大学 |
| 北田 実希 | 釧路公立大学 |
| 河崎 香鈴 | 釧路公立大学 |
| 布施 哲人 | 立命館大学大学院 |
| 前田 清真 | 福島大学理工学群 |
| 奥 優里菜 | 神奈川大学 |
| 伊藤 耕介 | 東北大学大学院 |
| 春日 翼 | 日本大学 |
| 張 臻 | 日本大学 |
| 竹内ひまわり | 神奈川大学 |

| 氏名 | 所属 |
|-------|------------|
| 浦谷 陽 | 日本大学 |
| 島田 達矢 | 日本大学 |
| 森重 亮 | 日本大学 |
| 岩瀬 恵一 | 東北大学大学院 |
| 神田 彩 | 神奈川大学 |
| 助川 凌太 | 日本大学 |
| 山口 温輝 | 日本大学 |
| 渡辺 壮 | 日本大学 |
| 新谷 侑也 | 日本大学 |
| 西 崇志 | 近畿大学大学院 |
| 小林 幸祐 | 神奈川大学 |
| 川邊 貴彬 | 神奈川大学 |
| 清水 智大 | 近畿大学大学院 |
| 遠藤 尊之 | 日本大学 |
| 星 堅人 | 福島大学共生システム |
| 有野 正英 | 近畿大学大学院 |
| 劉 シュギ | 東海大学 |
| 横溝 凱 | 東海大学 |
| 村上 欄 | 神奈川大学大学院 |



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@jams-web.jp